



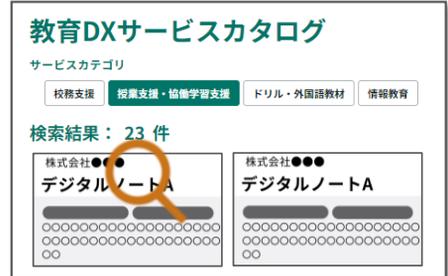
# 教育DXサービスマップの利用イメージ（2 / 2）

調査フェーズ

## 1. 教育DXサービスマップサイトを用いてサービス情報を収集する。

「教育DXサービスマップ」サイトで探したいサービスのカテゴリを選択します。

各カタログの一覧から、各企業のサービスの概要や特徴を確認します。



教育DXサービスマップは、常に見れるようにブックマークしておいてください。

対話フェーズ

## 2. 教育DXサービスマップの各カタログに掲載されているサービス概要やスペックを確認し、事業者にお問い合わせ、対話する。



導入したいサービスの候補を選定し、問い合わせ先から事業者に対して、問合せください。  
販売代理店やシステム導入事業者に対しても気になるサービスの各カタログを複数提示し、比較検討することも可能になります。



事業者との対話の際に、是非、教育DXサービスマップを見て比較・検討しているとお伝えてください。

※事業者のサービスが他社と比べてどこに違いがあるのかを説明してもらうようにしましょう。

起案・決裁フェーズ

## 3. 調達に向けた起案・決裁の際に、類似したサービスを比較し、調達要件の検討や予算調整（見積の取得等）を行う。

教育DXサービスマップを用いることで複数サービスの比較と、標準スペックや仕様を落とし込むことが容易になります。



サービスマップの比較結果は、決裁時の各所への説明時や、起案文書の添付資料としても是非、ご活用ください。